

# 住宅改修が必要な理由書(1)

## (基本情報)

利用者	被保険者番号	60〇〇〇〇〇〇〇〇	年齢	77歳	生年月日	明治・大正・ <b>昭和</b> 6年〇〇月〇〇日
	被保険者氏名	〇〇 〇〇子	要介護認定(該当に〇)	要支援	1・2 経過的・1・ <b>2</b> ・3・4・5	
	住所	米原市〇〇 310番地				

事前に訪問し改修の内容について確認した日

作成者	現地確認日	〇〇年〇〇月〇〇日	作成日	年 月 日
	所属事務所	〇〇介護支援センター		
	資格 <small>(作成者が介護支援専門員でないとき)</small>			
	氏名	米原 花子		
連絡先	58-〇〇〇〇			

保険者	確認日	年 月 日	評価欄
	氏名		

## (総合的状況)

利用者の身体状況	<p>脳梗塞、両変形性膝関節症。平成〇年△月×日、A病院に入院し、脱水による脳梗塞と診断を受けたが麻痺はなく、〇月◎日に退院。現在、起き上がりはものにつかまれば可能。立ち上がり時に左膝疼痛あり。屋内歩行はゆっくりだが、つたい歩きが可能。屋外移動には車いすを介助により使用。リハビリにて回復の可能性あり。</p> <p>移動や立ち上がり、姿勢保持といった生活動作に関する身体状況、屋内及び屋外での移動方法(自立歩行・つたい歩き・介助歩行・歩行器利用など)を記述してください。</p>	福祉用具の現状の利用状況と住宅改修後の想定	
介護状況(主な介護者含む)	<p>独居だが、同一敷地内長女夫婦が居住。近隣には長男家族が居住。長女、長男が交代で介護可能。今は排泄についてはポータブルトイレを利用している。入浴は、訪問入浴利用の週2回のみである。特に上がりかまち段差の昇降は介助がないと難しい。</p> <p>家族の状況、主な介護者を含む介護状況を記入してください。</p>	改修前	改修後
住宅改修により、利用者は日常生活をどう変えたいか	<p>トイレで排泄させたい。住宅改修後、入浴については訪問入浴を利用を継続しつつ、休日はバスボードの利用で長男長女による介助入浴の負担軽減を図る。通所介護への送りだし時も含めて、外出時の介護負担を軽減し、在宅生活を長く続けられるようにするため、介護サービスの導入と通所介護・通所リハビリテーションの利用につなげていく。排泄の自立を第一目標とし、さらに介護者の希望である通所介護や、休日の外出介助時の負担軽減を図り、外出機会の増加を検討していく。</p> <p>住宅改修によって利用者・家族は、介護状況、ADL、社会参加など、日常生活をどう変えたいと思っているのか(特に何を希望しているか)また、その効果を記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●車いす</li> <li>●特殊寝台</li> <li>●床ずれ予防用具</li> <li>●体位変換器</li> <li>●手すり</li> <li>●スロープ</li> <li>●歩行器</li> <li>●歩行補助つえ</li> <li>●認知症老人徘徊感知機器</li> <li>●移動用リフト</li> <li>●腰掛便座</li> <li>●特殊尿器</li> <li>●入浴補助用具</li> <li>●簡易浴槽</li> <li>●その他</li> </ul>	<p>改修前と改修後想定される福祉用具の利用状況を確認してください</p>

※ 居宅サービス計画等を添付した場合、重複する内容があれば理由書(利用者の身体状況、介護状況(主な介護者含む)欄等)への記載を省略できます。

